

各地の自然災害で被災された方々、戦禍の中にある方々に、心からお見舞い申し上げます。  
神様の慰めと助けがありますように、お祈りしております。

## 8/24(日)15:00～ 森繁 昇サマーコンサート Vol.23 (入場無料)



今年も森繁昇さんがやってきます。楽しいお話と歌は何度聞いても心が温まります。

【プロフィール】1950年 山口県に生まれる。1973年 米国に渡り、イエス・キリストに出会う。翌年、クリスチャンになる。1984年 ファーストアルバム「スーン(SOON)」を制作。音楽を通してキリストの愛と救いを伝え始める。1986年 ハワイに拠点を移す。年間3～5回来日し、教会、道の駅、公園、通りなどで、ゴスペル(良い知らせ)を通して、永遠の希望を歌いながら各地を旅している。

ライブ配信を教会のホームページからご覧いただけます。

今からご予約ください!

### 教会からのオススメの一冊

#### 「親と子の聖書 新約聖書」

キャスリン・ヴォス 著/深江真智子 訳  
(いのちのことは社フォレストブック)

新約聖書には、クリスマスストーリーと呼ばれる、イエス・キリスト誕生から、使徒ヨハネが神様から見せられた、世の終わりに完成する新しい天と新しい地の幻まで、有名で大切なことが書かれています。新約聖書を手に取り、順を追って読んでいくのが本来ですが、言葉がむずかしかったり、分量が多かったり、読んでもわかりにくかったりと、そのハードルが低いとは決して言えません。そんなときにお薦めしたい一冊が、「親と子の聖書 新約聖書」です。

本書は、新約聖書に収められているマタイの福音書からヨハネの黙示録まで27書簡の中から、93の

場面が選ばれ、章としてまとめられています。どの場面も数ページの分量ですので、少しずつ読み進めることもできるようになっています。全ての漢字にふりがながつけられ、ところどころに挿絵も入っていて、小学生が読んでも理解しやすいようになっています。親子で読まれてもよいでしょう。巻末には、聖書のどの箇所から引用されたかがまとめられていますので、聖書をお持ちでしたら開いてみられてもよいでしょう。

本書は、聖書に親しむためのステップとして活用できるように書かれています。聖書に親しむことは、聖書を通して語られる神様のメッセージを受け取る素地を作ることになります。それは必ず、その人の心を豊かにし、祝福へとつながるのです。



### 教会のひとこま 花の日訪問

6月第二日曜日は、花の日でした。日頃の感謝の気持ちを込めて、子どもたちと一緒に、近くの交番や消防署へお花を届けました。「いつもありがとうございます」と言ってお花をお渡しすると、とても喜んで受け取ってくださいました。



## 宝塚栄光教会 牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com https://www.takara-eikou.com

礼拝 毎週日曜日  
10:30～11:40

希望のダイヤル(聖書のお話)  
0797-77-3746  
毎週更新。24時間つながります。  
ホームページからも利用できます。

インターネットでも  
配信中

わたしたちは世界平和統一家庭連合(旧・統一協会)、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。

### 集会のご案内

礼拝 日曜日 午前10:30～11:40

週の初めの日曜日に、神様に礼拝をささげます。讃美歌を歌い、祈りをささげ、聖書から語られるメッセージに耳を傾けます。

子どもチャペル 日曜日 午後1:00～2:00

子どもたちのために聖書のお話が語られます。楽器を使って楽しく賛美します。幼児から中高生が対象です。親子連れでもどうぞ。



### 渴きをとどめてくださる方

まず、イエス・キリストの言葉をお聞きください。「この水を飲む人はみな、また渴きます。しかし、わたしが与える水を飲む人は、いつまでも決して渴くことはありません。わたしが与える水は、その人の内で泉となり、永遠のいのちへの水が湧き出ます。」(ヨハネの福音書4章13,14節)

私たちはみな、心に渴きを持っています。「もっと充実した生き方をしたいのに…」 「もっとゆとりのある生活を送りたいのに…」 など、様々な要求があります。しかし、最も深いところにある渴きは、平安な人生を送りたいということではないでしょうか。

多くの財産があっても、高い地位を得ても、平安ではない人はいくらでもいます。お金や地位や名誉は、一見とても魅力的ですが、私たちに真の平安を約束はしないのです。

では、平安を得たいという私たちの渴きをとどめるのは何でしょうか。キリストは、「わたしが与える水を飲む人は…」と言われました。キリストが私たちに与えてくださる水こそ、私たちの渴きをとどめるものです。それは、罪からの救いです。

私たちは、神様の前に引き出されれば、みな滅びを宣告されるべき罪びとです。自分では罪びとなどと思っていなくても、神様の鋭い光に照らされれば、傲慢、意地悪、憎しみ、妬みなど、隠れていた汚いものが暴露され、罪の姿が明らかにされます。そして、そのままでは確実に滅びゆく者であることがわかってきます。

神様は、そのような私たちを罪から救うために、キリストを世にお送りくださいました。キリストは、罪なき神の子でしたが、十字架にかかって死なれました。私たちの受けなければならなかった罰を、身代わりに受けてくださったのです。自分の罪を悔い改め、キリストの十字架を信じれば、どんな罪も赦され、私たちは救われます。この救いこそ、永遠のいのちに至る水であり、私たちの渴きをとどめるものです。

あなたは今、自分が渴いていることにお気づきにならないでしょうか。キリストは、あなたが来るのを待っておられます。そのままでいいのです。今、キリストのもとに行きましょう。



「ハクサンイチゲ」 — 乾いた草地に群生する —

6月 山の雪解けが進み ようやく 夏山が開かれる  
雪が解けて草地になると 一斉に顔を出して  
咲き始めるのが ハクサンイチゲ  
夏の高山植物の代表の一つだ

初夏の陽射しに 白いハクサンイチゲが輝いて  
花の間を風が吹き抜けている  
この花は 日本固有種の花で 多くの人に親しまれている

加賀の国(現在の石川県南部)白山の 高山植物の研究は 歴史が古く  
江戸時代には 「白山草木志」が書かれ  
明治時代には かなり本格的に進められていた  
そのようなことから ハクサンと名のつく高山植物は数多く  
ハクサンイチゲも その一つである

漢字で「<sup>ハクサンイチゲ</sup>白山一花<sup>イチゲ</sup>(一華)」と書く

この花を喜び楽しむ人たちに 幸福を招く花と言われている

そこで マリアは言った 「わたしの魂は 主をあがめ  
わたしの霊は 救い主である神を喜びたたえます  
身分の低い この主のはしためにも 目を留めてくださったからです  
今から後 いつの世の人も わたしを幸いな者と言うでしょう

ルカ1章(聖書)